

高知市立大津中学校 学力向上の取組

平成29年6月21日（水）

1 学校の概要

昭和23年開校

【学級数】 9学級


【生徒数】 246名

【教職員数】 26名

学校教育目標

自主・協力・創造

めざす生徒像

- ◇ 夢や目標に向けて努力する生徒 
- ◇ 他の人を思いやる心や社会貢献の精神をもつ生徒
- ◇ 基本的な生活が確実にできる生徒

1 学校の概要

研究のあゆみ

平成20年度～ 高知県学力向上指定校



組織的な授業改善の取組の強化

平成28年度～ 組織力向上実践研究事業指定校
(タテもちの実施)

さらなる授業力の向上
「チーム学校」としての組織力強化

2 研究内容

研究主題

基礎・基本を身につけ、
生徒が意欲的に関わり合い、考える授業づくり

深く学ぶことのできる力の育成
授業研究を中心にした研究体制

2 研究内容

学力向上に向けた7つの取組

- 1 研究の組織づくり
- 2 PDCAサイクルを意識した校内研修の実施
- 3 授業研究の充実

授業力向上の取組

- 4 全国学力・学習状況調査の効果的な活用
- 5 宿題の質と量の確保
- 6 補充的な学習の充実
- 7 小中連携の強化

学力向上を支える取組

3 授業研究の充実

- ① キャリア教育の視点に基づいた
各教科の授業構成
- ② 授業研究の5つのポイントに基づく
授業づくり
- ③ 協働の具体モデルの提示
- ④ 教科部会の充実(タテもち)

②授業研究の5つのポイントに基づく授業づくり

5つのポイントを視点にした授業研究

- 1 本時の目標を生徒は達成することができていたか。
(目標の明確化)
- 2 生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するような学習課題が設定されていたか。
(生徒が興味をもつ課題設定の工夫)
- 3 本時の学習内容を理解し、生徒は言語活動の充実を図ることができていたか。
(目標の達成に向けた生徒の言語活動の充実)
- 4 生徒同士の意見をつなげることができていたか。
(生徒の思考をつなげる授業展開)
- 5 表現力を付けさせるために、発表のさせ方の工夫や全体共有がなされていたか。
(思考を深める共有場面の設定)

④教科部会の充実

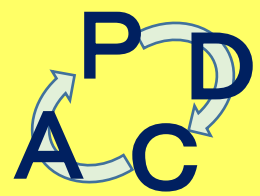
「効果的な教科部会の実施」

授業構想



授業改善プランに基づく授業づくり
(課題改善を目指した単元構想)

授業力の
向上



授業参観・
プレ授業による改善



定着状況の確認

指導の重点の確認
OJTの強化

定期テスト等での検証
★目標値達成状況
40%未満の生徒の割合、記述式正答率等
★学級ごとの定着状況

テスト形式による
定着の確認

学びあいによる
達成感

全校での加力学習の様子

全員で取り組むことによる
学習集団としての高まり

④教科部会の充実 「定期的な教科主任会の実施」

研究推進委員会



運営委員会・学年会



教科主任会

実践の共有・研究推進



主幹教諭・各教科主任



教科部会



主幹教諭・教科担当

- ・学校経営計画に基づく
授業改善プランの作成
- ・研究の進捗状況確認
- ・学力調査分析方法確認
- ・定期テスト検証
- ・加力内容検討
- ・宿題の質と量検討 等

3 取組の成果

タテもちを実施した教科の学力の定着状況



【平成28年度高知県学力定着状況調査結果】

	平均正答率 ※()は県平均。			
	国語		数学	
	全体	記述式	全体	記述式
1年	58.1% (56.2%)	33.8% (25.5%)	48.3% (48.2%)	47.4% (42.6%)
2年	61.6% (55.2%)	43.2% (29.0%)	61.4% (49.1%)	49.1% (31.3%)

3 取組の成果

生徒会キャラクター
大津っ子ちゃん



タテもちを実施した教科の学力の定着状況

【平成28年度高知県学力定着状況調査結果から】

- ★基礎・基本的な内容が定着している。
- ★記述式問題に対して、意欲的に解答している。
(無解答率が低い。)
- ★学級ごとの学力差が少ない。

基礎学力の定着



3 取組の成果

生徒会キャラクター
おおつくん



タテモチを実施した教科会による振り返り

指導方法などの
悩みを相談できた。

他の先生の授業や指導
方法が参考になった。

3年間を見通した
指導にあたること
ができた。

テストの結果を
今まで以上に
意識して指導した。

授業研究が学校文化
として根付いてきた。

教科専門力の向上・達成感



4 本年度研究

「子どもたちを組織で育てる」



「チーム学校」として
さらなる向上を目指して

平成28年度

- ・国語・数学で
タテもちの実施。
- ・教科主任会の
実施。

平成29年度

- ①タテもち教科の拡充
(5教科全てで実施。)
★教科指導力の育成
- ②教科主任会の充実
★カリキュラムマネジメントを
効果的に進めることのできる
教科主任の育成

「学び合う組織」として成長していく！

学びに自ら向かおうとする子どもたちの育成を目指して